



1 明北小1年生 生活科『かんだち山で遊ぼう！！』 9月10日（火）



1時間目、まだ涼しい時間帯、かんだち山の広場に向かう子どもたちからはワクワク感が伝わってきました。山道では、虫の卵や蛹の抜け殻などを見つけ、手に取って教えてくれました。聞くと「こども園で教えてもらった」とのことでした。広場に着いた後も、すぐにそれぞれがやりたいことにチャレンジし、最高の笑顔で楽しんでいました。まだまだ小さな1年生ではありますが、自然保育で育った明北小の子どもたちのたくましさを感じました。

明北小職員は、8月22日（金）に、明科北認定こども園において、保育参観及び職員懇談を実施しました。ふり返りで、1学年担任は、「子どもたちは、たくさんの豊かな体験をして入学していることを改めて感じた。学校では時間が限られてしまう面もあるが、それを言い訳にせず、できることを子どもと一緒に考えていきたい。」との感想を持ちました。

担任は、自然保育での体験を、生活科に活かすことを考え、後日、園の依田代表と懇談の時間を持ちました。安全面に考慮しながら、子どもたちが生き生きと楽しめる場所や楽しみ方をお聞きしました。かんだち山もその一つです。園児との交流の機会についても話を進めることができました。園の参観を含め、このような試みが、園から小への連携の一歩だと思います。秋が訪れるこの時期に、自然を活かした活動（もの作りやそれを使った遊び等）の教材研究的な話も、園・小職員が一緒にできるといいですね。

2 明南小 PTA 『PTA 主催 めいなん夏祭り』 9 月 7 日（日）

本年度の明南小 PTA 目標は『親と子と先生が共にイキイキ笑顔で過ごせる明南小学校』です。この目標のもと、PTA 本部会は、希望によって協力者を募り、「子どもたちはもちろん、保護者や先生方も一緒に楽しみ、笑顔になれるようなあたたかい夏祭り」を開催しました。社協や地域の方々、消防団、保護者の協力のもとで行われたイベントです。

当日は、お祭り特製のうちわと、スタンプカードが配られ、9つの「お店」をまわりました。暗くなり始めたところで、子どもたちは「じゃんけん列車」を楽しみました。そして最後は「花火」です。手持ち花火を何本か受け取り、友だちと一緒に楽しみました。全校児童173名の明南小ですが、お祭りへの参加者は、子ども大人を含め、400名を超えました。



ポップコーン



フランクフルト



かき氷



わたあめ



スーパーボール



射的



わなげ



消火器的当て



ぼんぼん



やきそば



じゃんけん列車



花火